

平成 30 年度 第 13 回 横浜市現市庁舎街区等活用事業審査委員会 議事録

日 時	平成 30 年 12 月 20 日 (木) 9 時 30 分～11 時 30 分
開 催 場 所	横浜市庁舎 5 階 関係機関執務室
出 席 者	委員 5 名：岸井委員長、治田副委員長、国吉委員、西田委員、野原委員、 事務局（都市整備局）：小池都市整備局長、村上都心再生部長、黒田都心再生課担当 課長 ほか
欠 席 者	足立委員、石川委員、矢ヶ崎委員
開 催 形 態	非公開
次 第	現市庁舎街区活用事業募集要項（案）について
概 要	<p>議題について事務局から資料の説明をした後、委員による協議を実施 （主な発言要旨）</p> <p>1. 土地貸付料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ある程度明確な書き方をした方がよい。様々な解釈ができる状態は良くない。</li> <li>○どうやって決めるかということを示したほうがよい。</li> <li>○まちづくりに寄与することが大前提で、それにもかかわらず、収益性が低い施設が考慮されるということをもっと伝えるようにすべき。</li> <li>○収益性が高い施設を導入した上で、市が求める用途を導入してもよいはず。</li> </ul> <p>2. 交通機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○求めている交通機能について何かわからない。わかるような表現にすべき。</li> <li>○これからの交通モードは変化していくので、絶対にこれとは書きづらい。</li> <li>○提案してくださいというよりは、考え方を示してくださいの方がよいかもしれない。</li> </ul> <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○附置義務駐車場について、エリアコンセプトブックの中でも、市に考えてもらいたい。多様なサービスや自動車のシェア等が進んでくる中、今後のまちづくりの中で、この地区の考え方やルールについて検討すべき。</li> <li>○事例がわかりにくいので、伝えたいことを伝えられるような事例にすべき。</li> </ul>
資 料	<p>1 議事次第</p> <p>2 現市庁舎街区活用事業募集要項（案）</p>